

2カ月に一度はキャンプ場に

オートキャンプ白書 2024

—キャンプはより暮らしの中へ—

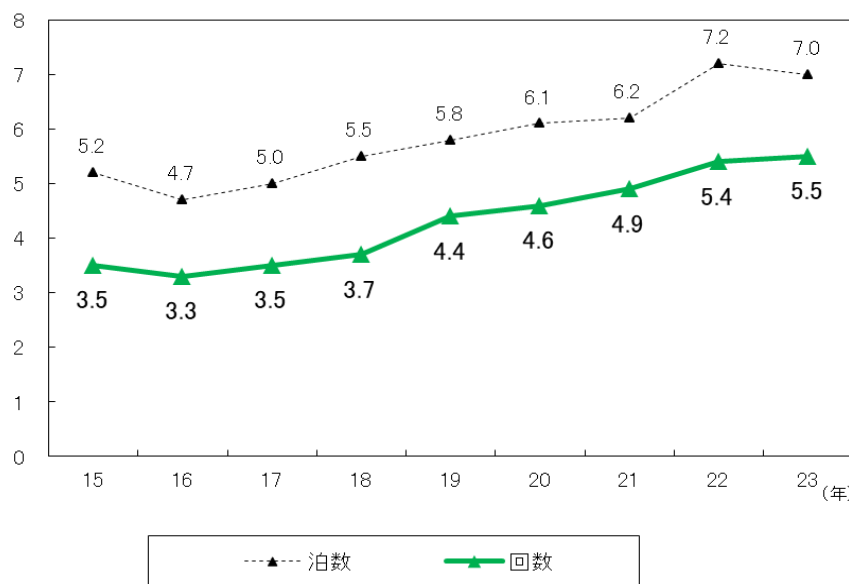
日本オートキャンプ協会(東京都新宿区、会長:^{あかせかずひろ}明瀬一裕)は7月11日、国内のキャンプの状況を分析した「オートキャンプ白書 2024 キャンプはより暮らしの中へ」を発表した。

2024年のキャンプの特徴はキャンプの回数の多さで、一年間の平均キャンプ回数は2022年の5.4回からさらに0.1回プラスの5.5回となった。この数字は一年を通して、2カ月に一度はキャンプ場を訪れている計算となる。こうした状況は、キャンプが以前のように、年に一度のイベントではなく、家族でファミリーキャンプを楽しみ、同じ人が別の日に一人でソロキャンプに出かけるなど、同じ人が違うスタイルで何度もキャンプ場を訪れていることを示しており、キャンプが特別の機会ではなく、より日常に近い存在になっていることを示している。

ソロキャンプは、そうした状況を示すように、「キャンプの同行者」で、これまでの4位から初めて3位に上昇した。

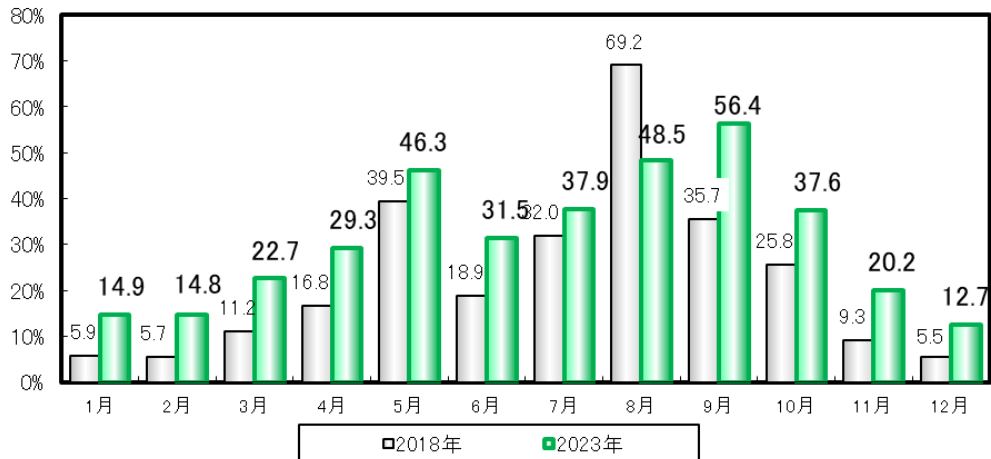
また、「キャンプは夏」というイメージから、近年の猛暑や、焚火人気の影響などもあり、キャンプシーズンの中心が秋へと移行しており、その傾向は年々顕著になっている。

1年間の平均キャンプ回数・泊数の推移



キャンプの回数はさらに上昇し年間5.5回となった。

キャンプをした月



「キャンプをした月」を2018年と比較したもの。かつて夏休みの8月が突出していたが近年は9月がトップに。また秋から冬のキャンプも伸びている様子が見える。

オートキャンプ白書 2024 - キャンプはより暮らしの中へ -

A4判 7月11日発行 7,200円(税別)

発行 一般社団法人日本オートキャンプ協会

E-mail jac@autocamp.or.jp TEL 03-3357-2851

ご購入の際は下記協会ホームページからお申し込み下さい。

<https://autocamp.or.jp>



上記のウェブサイトでは白書の「巻頭要約」が御覧頂けます。

一般社団法人 **日本オートキャンプ協会**
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町 13-2 清重ビル 2F